

目 次

○第1号（2月3日）

議事日程 第1号.....	1
本日の会議に付した事件.....	1
出席議員.....	2
欠席議員.....	2
説明のため出席した者.....	2
事務局職員出席者.....	2
議長あいさつ.....	3
町長あいさつ.....	3
開会・開議.....	3
日程第 1 会議録署名議員の指名.....	3
日程第 2 会期の決定.....	4
日程第 3 報告第1号 平成22年度安全・安心な学校づくり交付金吉岡町立 吉岡中学校体育館改築工事変更請負契約の専決処分の 報告について.....	4
日程第 4 議案第2号 平成22年度吉岡町一般会計補正予算（第4号）.....	8
議長あいさつ.....	13
町長あいさつ.....	14
閉 会.....	14

平成23年第2回吉岡町議会臨時会会議録第1号

平成23年2月3日（木曜日）

議事日程 第1号

平成23年2月3日（木曜日）午前10時30分開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 報告第1号 平成22年度安全・安心な学校づくり交付金吉岡町立吉岡中学校体育館改築工事変更請負契約の専決処分の報告について

（報告・質疑）

日程第 4 議案第2号 平成22年度吉岡町一般会計補正予算（第4号）

（提案・質疑・討論・表決）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（15人）

1番	坂田一広君	2番	小池春雄君
3番	岸祐次君	4番	長光子君
5番	近藤保君	6番	田中俊之君
7番	小林一喜君	8番	神宮隆君
9番	齋木輝彦君	11番	福田敏夫君
12番	宿谷忍君	13番	栗原近儀君
14番	栗田政行君	15番	南雲吉雄君
16番	岩寄幸夫君		

欠席議員 なし

説明のため出席した者

町長	石関昭君	副町長	堤壽登君
教育長	佐藤武男君	総務政策課長	大沢清君
財務課長	竹内智君	健康福祉課長	大友幾男君
産業建設課長	栗田一俊君	教育委員会事務局長	森田潔君

事務局職員出席者

事務局長	樺澤秋信	主任	廣橋美和
------	------	----	------

議長あいさつ

議長（岩寄幸夫君） 皆さん、おはようございます。

平成23年第2回臨時会開会に当たり一言あいさつを申し上げます。

議員各位におかれましては、何かとお忙しい折、第2回臨時会に出席をいただき深く感謝申し上げます。本臨時会は、ご案内のとおり報告1件と議案1件ですが、十分ご審議の上、適切な判断をお願い申し上げます。

議事進行には皆様の格別なるご協力をお願いし、開会のあいさつといたします。

町長あいさつ

議長（岩寄幸夫君） ここで、町長よりあいさつの申し入れがありましたので許可いたします。
石関町長。

〔町長 石関 昭君登壇〕

町長（石関 昭君） 皆さん、おはようございます。

臨時会開会に当たりまして、一言あいさつをさせていただきます。

本日は、平成23年第2回の臨時会をお願いしたところ、議員皆さんに出席をしていただきまして、まことにありがとうございます。

本臨時会は、議案1件、報告1件であります。重要な案件でありますので、慎重審議していただきまして、また原案どおり可決いただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますがあいさつにさせていただきます。

本日は大変お世話さまになります。

開会・開議

午前10時30分開会・開議

議長（岩寄幸夫君） ただいまの出席議員は15名で定足数に達しております。

これより平成23年第2回臨時会を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程第1号により会議を進めます。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（岩寄幸夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第112条の規定により、議長において6番田中俊之議員と7番小林一喜議員を指名します。

日程第2 会期の決定

議長（岩寄幸夫君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は本日1日限りとしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（岩寄幸夫君） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

日程第3 報告第1号 平成22年度安全・安心な学校づくり交付金吉岡町立吉岡中学校体育館改築工事変更請負契約の専決処分の報告について

議長（岩寄幸夫君） 日程第3、報告第1号 平成22年度安全・安心な学校づくり交付金吉岡町立吉岡中学校体育館改築工事変更請負契約の専決処分の報告についてを議題といたします。

石関町長より報告を求めます。

石関町長。

〔町長 石関 昭君登壇〕

町長（石関 昭君） 報告させていただきます。

報告第1号 平成22年度安全・安心な学校づくり交付金吉岡町立吉岡中学校体育館改築工事変更請負契約の専決処分について報告をいたします。

平成22年6月30日に議決をいただいた請負契約について、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分をしたので、報告をするものであります。

佐田・勝野平成22年度安全・安心な学校づくり交付金吉岡中学校体育館改築工事特定建設工事共同企業体と3億2,308万5,000円で請負契約を締結したものを、専決処分書のとおり請負金額を3億2,401万9,500円に変更する専決処分をしたものであります。

内容など詳細につきましては、教育委員会事務局長をして説明させますので、よろしくお願ひ申し上げます。

議長（岩寄幸夫君） 森田教育委員会事務局長。

〔教育委員会事務局長 森田 潔君発言〕

教育委員会事務局長（森田 潔君） それでは、報告第1号 平成22年度安全・安心な学校づくり交付金吉岡町立吉岡中学校体育館改築工事変更請負契約の専決処分の報告について、町長の補足説明を申し上げます。

請負業者は、佐田・勝野平成22年度安全・安心な学校づくり交付金吉岡中学校体育館

改築工事特定建設工事共同企業体、代表者、前橋市元総社町一丁目1番地の7、佐田建設株式会社代表取締役荒木 徹、構成員、勝野建設株式会社取締役社長勝野 昇との建設工事請負契約約款第30条の規定に基づき、甲乙変更協議の結果、専決処分書のとおり平成23年1月20日に請負金額93万4,500円増額の変更をする専決処分をいたしましたので、地方自治法第180条第2項の規定により報告するものです。

工事は順調に進捗をしておりますが、発注者、施工業者、設計施工管理事務所、中学校の4者の出席のもと、定例会議を毎週水曜日に開催してきております。これまでに26回を重ねる開催でございます。この定例会議において協議、検討を重ねたところ、軽微な変更がありましたので変更をいたしました。

変更になった工事の主な内容でございますが、建築工事で、公共建築工事標準仕様書の改定によりまして設計コンクリート強度の変更による28万7,160円の減額、塗装材料や断熱材料の変更などによる77万4,188円の減額、一方、練習用のバスケットゴール板の2基の増設による73万9,200円の増額、機械設備工事では、外構工事との兼ね合いによる屋外排水設備工の36万8,800円の減額、トイレ機器6基の変更による24万1,800円の増額、また電気設備工事では、ハンドホールの減による12万9,900円の減額、消防署との協議による引込開閉器盤の変更増31万7,620円、自動火災報知機設備の変更増16万800円、それに学校要望であります監視カメラの追加27万2,980円などが主なものでございます。

増減それぞれ出来高を精査し、直接工事費に諸経費を算出し、当初契約の請負比率を乗じて変更したところ、89万円に消費税を加えた93万4,500円の増額変更をしたものでございます。よって、変更額が100万円以下の軽微な変更であったため、請負契約を変更する専決処分をしたことを報告するものでございます。

以上、雑駁ではございますが、町長の補足説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いをいたします。

議長（岩寄幸夫君） 報告が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

2番小池議員。

〔2番 小池春雄君発言〕

2番（小池春雄君） ただいまの報告のとおり、100万円以下ということで軽微だということで、これは今までの工事からしても、私はいつも言っているんですけども、設計の段階で随分見られた部分というのがやっぱりあると思うんです。それで、町の中に「100万円以内だったら専決でできるんだから」という安易な気持ちがあるのではないかというふうに私は思うんです。多少のことであればそれはあの上、3億円を超す多額な額ですから、

それは請負業者との間でできる気もするんです。でも、100万円以下だったら専決ができるというふうになっているものだから、どうも安易に考えているのではないかというふうに私は思えてならない。

というのは、これはもう毎回質問しているわけです、ただしているわけなんですけれども、いつになってもそれが改善されない。当然そちらはそちらの言い分があるでしょうけれども、やはり契約というのは軽いものではないと思うんですよ。「そういうことは町も十分に気をつけたい」と言う中でまたそういうことが再々にわたって出てくるというところには、私はどこかに問題があるのではないかというふうに思いますけれども、それについてどういう考えを持っているかまずお尋ねします。

議長（岩寄幸夫君） 森田教育委員会事務局長。

〔教育委員会事務局長 森田 潔君発言〕

教育委員会事務局長（森田 潔君） 工事に当たりましては、設計の段階で十分精査をし、発注をかけ、現場に着手したというふうに考えております。しかしながら、工事の進捗とともに現状に合わないもの、設計が甘かったというわけではありませんけれども、まだそこまで読み切れなかった部分が多分にあったのではないかなというふうに思っております。そういった部分を変更して工事を進めたほうが効果的であるというような観点から、これは契約上も、甲乙両者で協議をした結果、いいとあれば変更するというところでございます。

また、変更量についても増額だけではなく逆に減額部分も生じてくるわけでございまして、当然現場に合ったものに変更する必要があるのではないかというふうな考え方を持っております。したがって、多少であるにしても変更が生じたものについては変更しておく。こういったものが、今後この交付金を受ける上で実情と合っているか、現場の状況と数値が正確であるかどうかの検査を受けた場合に、それに対応できるような数値、数量の変更あるいは金額、内容の変更をしておく必要があるのではないか、そんな趣旨のもとに今回の変更を行ったというふうに考えております。

議長（岩寄幸夫君） 2番小池議員。

〔2番 小池春雄君発言〕

2番（小池春雄君） それは確かに当然そういう言い分はあるでしょうけれども、私が言っているのは、再三再四、億を超す公共事業に対していわゆる追加補正というものが出てくるのが往々にしてあると。その予算の範囲内でおさめるというのが本来は大原則なんです。だから、そういうことはないように設計の段階で十分にやってほしいという注文をつけているわけなんですけれども、それがなかなか。だから今言いましたけれども、言い分はあるでしょうけれども、なかなかそうならない。今言われたように、確かに減額したところもそれはあるでしょう。でも、トータルとしてふえている。ほとんどはトータルしてふえ

るんですよ。トータルしてうんと減りましたという話は余り聞いたことがないんですよ。そういうこともありますので、ぜひとも同じことが何回も何回も出てこないように、設計の段階から打ち合わせもしっかりして、限られた予算の中で完了するというのが本来の筋でありますから、ぜひともそういうところには十分留意をされたいというふうに思いますけれども、いかがですか。

議長（岩寄幸夫君） 森田教育委員会事務局長。

〔教育委員会事務局長 森田 潔君発言〕

教育委員会事務局長（森田 潔君） 今後とも、できるだけ変更がないように、当初設計どおり現場が進められるよう努力していきたいというふうに考えております。

議長（岩・幸夫君） ほかにありませんか。

8番神宮議員。

〔8番 神宮 隆君発言〕

8番（神宮 隆君） 順調に工事が進んでいるというお話でございますけれども、今回のその工事費だけでも3億2,000万円。いろいろな取り壊しとか水道布設とか、吉岡とすれば大変な事業だと思うんですけれども、立派な体育館ができるということで期待しております。ただ、これだけの、今までの1.8倍の立派な体育館、これは中学生だけ活用していたのでは大変もったいないと思うんです。それで、効率的な活用を図るために一般開放、例えばスポ少だとか、それから地区対抗だとか、そういうふうなところの一般開放、効率的な使用、こういうことはどのように考えているかお尋ねいたします。

議長（岩寄幸夫君） 森田教育委員会事務局長。

〔教育委員会事務局長 森田 潔君発言〕

教育委員会事務局長（森田 潔君） 今回つくっておりますのは中学校の学校体育館でございますけれども、従来どおり、学校が使用しない時間帯、特に夜間あるいは休日、部活動等もございまして、あいている時間帯につきましては従来どおり一般開放をして多くの皆さんに利用していただく。また、緊急時の災害の避難所あるいは投票所、そういった公共的な立場に立っても有効な利用の仕方を学校と協議しながら決めていきたいというふうに考えております。

議長（岩寄幸夫君） 神宮議員。

〔8番 神宮 隆君発言〕

8番（神宮 隆君） ぜひともお願いしたいと思っておりますけれども、ただ、貸し出す場合、使用料というのはどのように考えているのでしょうか。

議長（岩寄幸夫君） 森田教育委員会事務局長。

〔教育委員会事務局長 森田 潔君発言〕

教育委員会事務局長（森田 潔君） 使用料でございますけれども、町の体育協会等に加盟している登録団体等でありますれば減免をし、ただ、夜間でありますので照明料金は賦課していくつもりでございます。従来どおりでございます。（「わかりました」の声あり）

議長（岩寄幸夫君） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（岩・幸夫君） 質疑なしと認めます。

本件は報告でございますので、これにて終結いたします。

日程第4 議案第2号 平成22年度吉岡町一般会計補正予算（第4号）

議長（岩寄幸夫君） 日程第4、議案第2号 平成22年度吉岡町一般会計補正予算（第4号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

石関町長。

〔町長 石関 昭君登壇〕

町長（石関 昭君） 説明申し上げます。

議案第2号 平成22年度吉岡町一般会計補正予算（第4号）について提案理由の説明を申し上げます。

本補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5,675万9,000円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ61億5,911万7,000円とするものであります。

今回の補正の内容を申し上げますと、まず歳入では、地方交付税等の一部改正により地方交付税の普通交付税2,831万1,000円を増額、国庫補助金、地域活性化・きめ細かな交付金2,263万5,000円を追加、地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金685万7,000円を追加、県補助金、ワクチン接種緊急促進事業県補助金1,308万3,000円を増額などでございます。

今回の補正で、財政調整基金からの繰り入れは1,412万7,000円減額し、1億9,446万7,000円といたしまして、これにより平成23年第2回臨時会後の財政調整基金の残高見込みは18億7,040万2,000円でございます。

次に、歳出ですが、保健衛生費、予防接種委託料2,005万9,000円を増、地域活性化・きめ細かな交付金で土木費、道路維持補修工事及び道路改良工事2,870万円の増、住民生活に光をそそぐ交付金で小学校、中学校の図書の購入、文化センター図書館の照明等を改修するものです。内訳といたしましては、駒寄小学校50万円、明治小学校50万円、吉岡中学校40万円及び文化センター図書館改修工事で660万円を追加する

ものであります。

以上が補正内容となっておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

詳細につきましては、財務課長をして説明させますので、よろしくご審議の上、可決いただきますようお願い申し上げます。

議長（岩・幸夫君） 竹内財務課長。

〔財務課長 竹内 智君発言〕

財務課長（竹内 智君） それでは、議案第2号 平成22年度吉岡町一般会計補正予算（第4号）について、町長の補足説明をさせていただきます。

歳入歳出予算の補正額でございますが、ただいま町長が提案理由の中で申し上げたとおりでございます。

第2項の歳入歳出予算の補正の款項の区分でございますが、当該区分ごとの金額等によるということで、「第1表・歳入歳出予算補正」によるものでございます。これにつきましては2ページから6ページまででございますが、説明につきましては、補正の款項の区分等を含めて事項別明細書で説明させていただきます。

それでは、10ページをごらんください。事項別明細書によりまして説明申し上げます。

まず歳入でございますが、10款地方交付税1項地方交付税1目地方交付税1節普通交付税2,831万1,000円を増額。これは地方交付税法等の一部改正により交付税が決定したことによるものです。

次に、14款国庫支出金2項国庫補助金6目総務費国庫補助金2,949万2,000円追加、2節地域活性化・きめ細かな交付金2,263万5,000円追加、3節地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金685万7,000円追加するものでございます。

次に、15款県支出金2項県補助金3目衛生費県補助金1,308万3,000円増額。これはワクチン接種緊急促進事業県補助金でございます。

次に、11ページをごらんください。

18款繰入金2項基金繰入金2目財政調整基金繰入金1,412万7,000円減額するものでございます。

次に、歳出でございますが、12ページをごらんいただきたいと思っております。

4款衛生費1項保健衛生費2目予防費2,005万9,000円増額。これは小児用肺炎球菌及びヒブワクチンの予防接種委託料でございます。

次に、8款土木費2項道路橋梁費の補正額につきましては2,870万円増額。2目道路維持費990万円増額。これはきめ細かな交付金による道路維持補修工事で、側溝の改修等などでございます。3目道路新設改良費1,880万円増額。これはきめ細かな交付金による道路改良工事でございます。

次に、10款教育費2項小学校費2目教育振興費100万円増額。これは住民生活に光をそそぐ交付金により駒寄小学校50万円、明治小学校50万円で図書を購入するものです。

次に、13ページをごらんください。

3項中学校費2目教育振興費40万円増額。これも同じく住民生活に光をそそぐ交付金によりまして吉岡中学校で図書を購入するものです。

次に、4項社会教育費4目文化センター費660万円の増額。これは住民生活に光をそそぐ交付金により図書館等の照明の改修工事を行うものです。

以上、町長の補足説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

議長（岩・幸夫君） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

2番小池議員。

〔2番 小池春雄君発言〕

2番（小池春雄君） まず12ページでお伺いしますけれども、予防費2,005万9,000円ですね。この中で肺炎球菌とヒブワクチンということでしたけれども、対象人数、対象年齢、それと1人当たりの金額についてお尋ねします。それと回数ですね。

それから、同じく12ページでありますけれども、1,880万円、きめ細かな交付金の中で道路改良工事ということですが、この1,880万円が充てられる部分はどこになりますか。

それから、文化センター費の中で図書館改修工事ということですが、660万円、これはどの程度のどういう工事をするか、中身についてお伺いします。

議長（岩・幸夫君） 大友健康福祉課長。

〔健康福祉課長 大友幾男君発言〕

健康福祉課長（大友幾男君） 小池議員さんのご質問にお答えしたいと思います。

まず、ヒブワクチンからお答えしたいと思います。1回当たり8,852円で、997名を見積もりました。費用額で882万5,444円でございます。そのまた細かな内訳なんです、2カ月から7カ月までは4週間から8週間の間隔で3回接種します。そして、1年後に1回、計4回接種いたします。そういったことですが、2月から始めても2月、3月と順調にいても2回だけというようなことで、対象年齢だとか接種率だとか、そういったことを計算して見積もりました。そして、7カ月から12カ月までは4週間から8週間の間に2回接種いたしまして、1年後に1回接種するものでございます。そして、1歳から5歳までの方は1回接種すればいいというようなことになっております。そういったことで、ヒブワクチンは2カ月から5歳までの対象者を997名として見積もりました。

次に、小児用肺炎球菌なのですが、1回あたりが1万1,267円でございます。そして、人数は同人数の997人を見積もりました。総額で1,123万3,199円になります。それで、合わせて2,005万8,643円になります。

それで、小児用肺炎球菌の内訳なのですが、2カ月から7カ月までが4週間から8週間間隔で3回、そしてその60日以上から1年の、ちょっと期間があるんですが、そういった期間に1回、合計4回接種いたします。そして、7カ月から12カ月までの方は4週間から8週間の間で2回接種いたしまして、その後、60日からおおむね1年の間に1回接種するというようなことになっております。また、1歳から2歳までの方については、60日以上の間隔で2回接種すればいいことになっております。2歳から5歳までは1回接種すればいいことになっております。

いずれも2月1日からの接種でありますので、それぞれ見積もりをいたしまして997人というようなことで計算をさせていただきました。

それと、子宮頸がんが国のほうが中学2年生から高校1年生までが対象になったわけなんです。吉岡町はもう既に町単独事業で中学1年生から3年生までを対象に行っております。それで、高校1年生が新たに対象になったわけなんです。当初予算で見積もりました金額の範囲内で高校1年生の対象者も実施できるというようなことで、今回の予算には計上しなかったわけでございます。子宮頸がんのほうも、まだ様子を見ている方もおありまして、現予算の範囲内で高校生までできるというような見積もりをしたわけでございます。よろしくお願いたします。

議長（岩・幸夫君） 栗田産業建設課長。

〔産業建設課長 栗田一俊君発言〕

産業建設課長（栗田一俊君） 続きまして、土木費の道路新設改良工事費の内訳ということでございますが、このきめ細かな交付金で予定している路線が2路線でございます。場所につきましては、2路線とも大久保地内でございます。町道名で申しますと町道溝祭南部・北部線道路改良工事ということでございます。延長は190メートルを予定してございます。なお、この溝祭南部・北部線、今回予定箇所の前後につきましては歩道のほうが設置してあるわけございまして、その歩道設置と路肩のほうの改良拡幅と、こういって予定させていただいております。

もう1路線につきましては、町道善徳・沼線道路改良工事ということでございまして、延長につきましては101.5メートルを予定させていただいております。この工事につきましては、一級河川の午王頭川、これは県工事のほうで進めておありまして、橋の改良のほう等もございまして、その前後の新車橋という橋梁でございますが、その前後の道路の改良を予定させていただいております。以上です。

議長（岩・幸夫君） 森田教育委員会事務局長。

〔教育委員会事務局長 森田 潔君発言〕

教育委員会事務局長（森田 潔君） ご質問の文化センターの図書館の改修工事の予定でございますが、文化センターは開館15年たつわけですけれども、この間、図書館の照明器具は故障したもから随時補修をしてきたわけですけれども、今回のこの交付金が図書館の改修費に充てられるということでございますので、全体的に暗くなっている照明器具を交換する予定でございます。図書室にある蛍光灯タイプ48基、それから角形の室内照明39基、またカウンターに10基ついている蛍光灯、これらを新しいLEDタイプの蛍光灯に交換していく、そういった工事を予定しております。

議長（岩・幸夫君） 小池議員。

〔2番 小池春雄君発言〕

2番（小池春雄君） それでは、先ほどの予防費の件で再度お尋ねしますけれども、回数とか金額等はわかったんですけれども、あとは、実際に子宮頸がん等も始まっているわけですが、それとヒブと肺炎球菌、これのいわゆる実施方法というんですかね。町はどういう手だてで実施方法を現在しているのか、しようとしているのかについてをお尋ねします。

議長（岩・幸夫君） 大友健康福祉課長。

〔健康福祉課長 大友幾男君発言〕

健康福祉課長（大友幾男君） ただいまの質問の関係なんですけど、予防接種は吉岡町は渋川市の医師会と今回は契約をいたしまして、医師会で今回の予防接種、ヒブワクチン、肺炎球菌、子宮頸がん、子宮頸がんはもう既に行っておりますので、子宮頸がんについては医師会を通じて契約して今までどおりしていただいているんですけど、ヒブと肺炎球菌はまた新たに医師会でそういった予防注射を実際にしていただけるお医者さんの希望を取りまとめていただいて、そういった方を通して実施していただいております。（「保護者とか対象者の啓蒙、そっちのほう」の声あり）

啓蒙は、個人通知を町から差し上げて実施しております。広報等にも掲載いたしましたけれども、一人一人個人通知を差し上げました。以上です。

議長（岩・幸夫君） 小池議員。

〔2番 小池春雄君発言〕

2番（小池春雄君） 子宮頸がんなんていうと、なかなか接種が割に少ないというふうに聞いていますけれども、その辺についてはどうなんですか。

議長（岩・幸夫君） 大友健康福祉課長。

〔健康福祉課長 大友幾男君発言〕

健康福祉課長（大友幾男君） 子宮頸がんの予防接種の実施状況なんですが、11月に接種した方が24名、12月が106名でございます。それで、1月に接種した方はまだ医師会のほうから請求が上がっておりませんので、まだ取りまとめができておりませんのでわからないんですが、新聞等でも掲載されてご存じのことと思いますが、非常に予防注射が筋肉注射で痛いというようなことで、新聞では湿疹多発だなんて大きな見出しで載ったような関係もありますし、また、来年に引き続いて実施できるというようなことで、対象者の方はほかの接種した人の様子を見ているというような感じかなということなので、現在のところ接種率はちょっと思ったより低いというか、そんなような感じでございます。また、1月、2月、3月でかなり、接種率とすれば11月は24名で12月は106名に4倍近く上がったわけですから、そういった割合で伸びてくればまたある程度は。（「町の啓蒙」の声あり）

町の啓蒙は、個人通知で対象者に内容を十分周知しております。それと、あくまでも希望接種でありますから、余り強く接種してくださいと言うわけにもいかないもので、こういった制度ができたから接種してくださいと、そういった通知の内容になっておりますので、そんなことでご理解していただきたいと思います。

議長（岩・幸夫君） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（岩・幸夫君） 質疑なしと認め、質疑を終結します。

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第2号は、吉岡町議会会議規則第37条第2項の規定により、委員会付託を省略したいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（岩・幸夫君） 異議なしと認めます。よって、そのとおり決めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（岩・幸夫君） 討論なしと認め、討論を終結します。

これより採決に入ります。

議案第2号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（岩・幸夫君） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

議長あいさつ

議 長（岩・幸夫君） 以上をもちまして本日の日程はすべて終了いたしました。
閉会に当たりまして一言あいさつ申し上げます。
本日の臨時会は報告1件のほか議案1件でしたが、皆さんの慎重な審議と判断のもと議
了いたしました。
本年度も余すところわずかとなりましたが、引き続き適正かつ効果的な予算執行を期待
するものであります。
寒さ厳しい時節柄、議員並びに執行各位におかれましては、健康に十分留意の上、ます
ます活躍くださいますよう期待申し上げ、閉会のあいさつといたします。

町長あいさつ

議 長（岩・幸夫君） 町長のあいさつの申し入れを許可します。
石関町長。

〔町長 石関 昭君登壇〕

町 長（石関 昭君） 閉会に当たりまして一言あいさつをさせていただきます。
本臨時会に提案いたしました議案、原案どおり可決いただきましてありがとうございます。
心より御礼を申し上げます。
本年度も余すところわずかになりました。議員各位におかれましては、天候が変わりや
すい時節柄、健康には十分に留意されまして、町の発展のためにご尽力をいただければあ
りがたいと思っております。
簡単ではございますが、あいさつにさせていただきます。
本日は大変お世話さまになりました。ありがとうございました。

閉 会

議 長（岩・幸夫君） これにて本日の臨時会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

午前11時13分閉会

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定によりここに署名する

吉岡町議会議長 岩 寄 幸 夫

吉岡町議会議員 田 中 俊 之

吉岡町議会議員 小 林 一 喜